

平成27年度 長岡市三島郡音楽部 活動報告

部長 桑山 明夫

1 研究主題 「思いをもって表現する子ども」

2 研究の概要

(1) 第54回 長岡市三島郡小学校親善音楽会

平成27年11月10日(火)～13日(金) 会場 長岡市立劇場

(2) 授業研究会

<小学校>平成27年12月3日(水)

長岡市立柿小学校4年 表現「いろいろな音の響きを感じ取ろう」

授業者 加藤美貴子 教諭 指導者 菊地雅樹 様(上越教育大学特任教授)

<中学校>平成27年6月18日(木)

長岡市立旭岡中学校3年

表現「日本の作曲家による音楽をアルトリコーダーで思いを込めて表現しよう」

授業者 岡村真由美 教諭 指導者 菊地雅樹 様(上越教育大学特任教授)

3 研究の実際

(1) 第54回 長岡市三島郡小学校親善音楽会

長岡市三島郡内の全小学校62か校(附属長岡小学校・総合支援学校を含む)が、4日間6ステージに分かれて合唱や器楽合奏を披露した。全校児童、学年、複数学年合同等、参加形態や発表内容はそれぞれの学校事情や特色に応じて様々であるが、どのステージもレベルが高く、日頃の音楽学習や音楽活動の成果を十二分に発揮できた。各校の美しい歌声や演奏に感動の拍手が起きていた。



(2) 授業研究会

小学校は、「〇〇な音のカーニバル」というテーマを基に、グループ毎に打楽器で音楽をつくる活動を行った。授業者は、ホワイトボードを12小節に区切り、図形カードを貼ったりリズムを記譜したりして、可視化を図る教材を工夫した。日頃からの丁寧な指導と教材の工夫により、児童は楽しく学びのある音楽づくりを行うことができた。



中学校は、アルトリコーダーでの表現活動を行った。生徒が選曲し練習してきた曲をグループ毎に演奏し合い意見交換を行うという活動を行った。評価の観点からは、演奏を通して自分の思いを伝え、相手の演奏に適切な助言をすることができるようになることであった。演奏の技術や助言した内容の質に差はあるものの、全員が「思いを込めて表現しよう」という題材の目標に向けて意欲的に活動することができた。

4 成果と課題

研究主題にあるように、子ども一人一人の思いを大切に、音楽をつくり上げ、それを表現していく姿が見られるようになってきている。今後も、子どもたちが意欲的に音楽表現に取り組む音楽学習、音楽活動に取り組んでいく。